

(様式第4号)

## 第7回真田地域協議会 会議概要

1	審議会名	真田地域協議会
2	日 時	平成22年10月21日(水) 午後7時00分から午後9時00分まで
3	会 場	真田地域自治センター3階 301会議室
4	出席者	上原和彦委員、大久保幸子委員、大久保治男委員、大日方孝委員、北沢孝子委員、北島一博委員、桑田まなみ委員、小林豊明委員、坂口久美子委員、佐藤和雄委員、清水茂委員、下条幹男委員、関貞徳委員、関奈津子委員、田中榮江委員、田中新平委員、堀内秀徳委員、柳橋邦人委員、若林ゆき子委員 【欠席委員】1名
5	市側出席者	笠原センター長、センター全課長、滝沢地域政策係長、宮島主査
6	公開・非公開等の別	公開 ・ 一部公開 ・ 非公開
7	傍聴者 0人	記者 0人
8	会議概要作成年月日	平成22年11月1日

### 協 議 事 項 等

- 1 開 会 ( 関副会長 )
- 2 会長あいさつ ( 佐藤会長 )
- 3 センター長あいさつ ( 笠原センター長 )
- 4 協議事項 ( 進行 : 佐藤会長 )

(1)第一次上田市総合計画「地域まちづくり方針」の進捗状況について  
(事務局)

答申までの手順を説明させていただきます。まずは各方針への取組みの進捗状況の把握が必要になりますので、この後各課長から説明します。本日のところは質疑・応答後に意見交換をし、内容に修正が必要と思われる箇所があれば、後日事務局まで変更内容を提出していただきます。それをまとめたものを11月の協議会で検討いただき、見直し必要の方向が決まれば、さらに12月協議会に原々案を検討していただき、1月以降の協議会で答申をまとめてまいります。

～各課長から説明(別紙資料:地域まちづくり方針評価シート)～

#### 【質疑・応答】

(委員)進捗状況の説明は、こういう結果になったというだけで問題点が見えてこない。現状の課題を一番熟知しているのは行政の担当の皆さん。問題点を提起するような説明がほしい。また数値の持つ意味の客観的な検証が必要。数字はあるが、数字の持つ意味がわからないものがある。

(センター長)次回、ご意見に添った資料を提示させていただきます。

(2)各課目標の進捗状況について

～各課長から説明(別紙資料:平成22年度 真田地域自治センターの課題・目標一覧表)～

#### 【質疑・応答】

(委員)有線放送電話については、若い世代が加入していないと聞く。いろいろな意味で有線放送は、地域に必要と考える。

(課長)現在の加入率は約68パーセント。団地の皆さんの加入率が低く、年間20件ぐらいずつ加入者が減っているのも事実。学校や保育園の話題など、地域の話題をできるだけ放送するよう取り組んでいる。年配の方にとっては今も使い慣れた有線放送電話は使いやすいようだ。

塩田有線放送は、加入率が約30パーセント台になって廃止が決定しているが、真田有線放送は当

面の継続を真田有線放送電話審議会が市に答申して継続が決定されている。

(3)分科会協議について

(会長)全体会終了後、各分科会に分かれて協議願います。

(4)その他

(事務局)後期上田市総合計画の策定に向けた地域別懇談会(真田地域)が11月5日に真田中央公民館で開催されます。市と地域協議会が共催となっていますので、各委員の出席をお願いします。

(センター長)菅平の文科省体育施設については、国から市としての購入するのかとの照会がありましたが、庁内で検討の結果、購入しないこととなったことを皆さんにご報告します。

5 その他

次回の開催日時は、11月17日(水) 午後7時から

6 閉 会(関副会長)